

エンジョイ！ ミュージック&ライフ!!

6月号メニュー

あの人紹介 大地くん&来愛ちゃん

ポエムの背景「素晴らしいはじまり」

とある発表会のとしや講師のヒトマク



あの人この人こんなひと



ドラムレッスン生
土屋大地(だいち)くん
&
来愛(らいあ)ちゃん

超明るいママの元で育つ
プロを目指す中学生と、
聰明おしゃまないっちゃんせいごきょうだい



Daichiくん



目指すはプロドラマー！

若干6さいにして叩いた

「女々しくて」は

場内大喝采！！

の見事な演奏でした。
(にっこり笑うと
歯が一つ無い年齢の
おちびちゃんだったよな)

中学のグラバーンでは
打楽器じゃなく
金管楽器
なんだけれど。
(吹くってのは
肺活量増えまくり
体力作りにばっちりね。)

このご時世、
髪切りに行けなくて
超ボンバーへアなんです～
(超明るいママ談)

まいらいふは
ドラム叩きまくる
人生だぞっ！



Liaiちゃん

フルート
(まだ小さいから字管ぬ)
も吹いちゃう、
すーぱーキッズだよ！

ドラムを始めたのは
ほぼ赤ちゃん
のころ。

最近めきめき上達してるのは
らいあちゃんのがんばり
+(たす)
おにいちゃんに
鬼コーチされてるせい？

ピカピカの一年生！
の学校生活は
ゆっくりはじめたばかり。

元気にがんばってこー。

ふあいと！！



まいらいふは...
あれも、これも、
どれも、それも...
要いっぱいだぞっ！

ポエムの背景

素晴らしいはじまり

Hさん

(陶芸で美を創り続けるボーカルさん)

ある年のお正月。
ご実家に赴かず、
一人お家で過ごされたHさん。
夕方お墓参りに行かれ、
その丘の上で詩が生まれました。
なんと、その夕暮れはHさんに
夕焼けに沈みゆく太陽
遙かなる富士の山
一年で最も大きい月、スーパームーン
この3つを同時に見せてくれたのです。

この詩に真理講師が曲を付け、
ライブで発表しました。
以下、ライブでのコメントと詩です。

(中略)

自然の雄大さの中にポツンと浮かぶ
自分を振り返り、
自分もこの自然に匹敵するほどの
素晴らしい生命体であることに
驚かされました。
無駄にしてはいけない。
一生懸命生きなければと・・・。
その瞬間、
目も心も血走ったような錯覚を覚えました。
では、お聴きください。

「素晴らしいはじまり」

あかあかと年が明ける
うつろな夕暮れに一人たたずみ
愛しき人の墓標の丘へ
束ねた香（こう）の香（か）に
涙こぼれる

感じる人影
こらえる揺れる哀しみ
移りゆくその光景に
ささやかれるままに・・・

見上げた空
沈みかけの太陽
凛とした富士に放つ
雲は燃えて
昇りくる満ちた月
まるい地球に浮き立つ私

素晴らしい年明け
荒（すさ）んだ心に光が満ちる

雄大な自然の奇跡を感じる、
美しく力強い詩の言葉。
場内は感動に包まれました。
涙するお客様もいらっしゃいました。

この他にも
たくさんの詩を作っているHさん。
実は・・・。
歌のストレス
(練習しなぐちゃ！ 覚えなくちゃ！・・・)
を感じると、詩を創りたくなるそうで、
なんと！
作詞のストレスは
「ゼロ」だとのことです。

とある発表会の

としや講師のヒトマク

ああ、あの日は熱（暑）かった！

△シーンその1

まだ、おとなり立川市にいたころ。
小春日和が続いた2月の日曜日。
今日は上條音楽教室の発表会当日。

おおおっ！ 朝起きたら予想外の雪景色。
借りている国立市のホールは・・
これではきっと臨時閉館だろ。

△えっ？
はーい開いてますーどへぞへ♪

だと！？ そうか、やるしかない。
来れた人だけでもっ！

△シーンその2

なんと皆さん、
車（スタッフスタイル）で、
または歩いて（長ぐつ）で、
一人も欠けずに来てくれました！
心のこもった熱いライブのはじまりです！

△シーンその3

熱い演奏が続く・・熱い・・暑いっ！！
客席にひらひら舞う
ウチワ代わりのプログラム。

演奏が終り、としや講師あいさつで
**「みなさん！
本日はお暑い中を・・」**

場内に広がる失笑。

本気で言ったとしや講師は
笑われた訳がわからずぼーっと立ちすくみ、
やがて気づく。まだ冬だ！

△シーンその4

帰りに会場の職員さんが
にっこり笑って言いました。
**「こんな雪の中来てくられたんで、
いつもよりも
あったかくしておきましたよ♥」**

何割増しかの暖房をかけてくれたんですね。
ああ、ありがとうございます。。